

ギャンブル等依存症をはじめ依存症対策を総合的に推進します ～【重点】依存症対策の強化～

令和 8 年度当初予算額：5 億 6,239 万円
(令和 7 年度当初予算額：1 億 3,310 万 5 千円)

■目的

依存症に悩む方やその家族等に対する支援体制の充実・強化のため、「(仮称)大阪依存症対策センター」の開設に向けた必要な準備を進めるとともに、関係団体、事業者等と有機的な連携を図り、総合的な依存症対策を推進。

■内容

1.(仮称)大阪依存症対策センター設置準備事業<新規>【5 億 536 万 6 千円】

基本構想・計画の策定、機能企画推進

- 各機能等に関する企画検討を踏まえた『センターの基本構想・計画』を作成
- 交通至便な場所において、相談支援や情報発信等の『実証実験』を実施

相談支援

- 生成 AI による新たなチャットボットやバーチャル・アバター、オンラインによる関係機関等との相談環境を構築し、試行実施等を推進



普及啓発・情報発信

- センターにおける情報発信のあり方や SNS の効果的な活用等、発信方法・内容を検討



調査分析

- デジタルで相談支援等の記録を収集・蓄積し、データ分析等を行うためのシステム構築に向け、企画検討を実施



人材養成

- 大学に寄附講座を設置し、予防・早期介入に関するプログラムの開発や、センター運営に必要な医師等の確保・養成を推進



※上記の他、依存症専門 SNS 相談、啓発月間での啓発、依存症ポータルサイト運用等を推進

ロードマップ(予定)

令和 11 年度のセンター開設をめざして着実に準備を進めていく

| | 開設前準備 | R8 | R9 | R10 | R11 | R12 |
|---|--|---------------------|------------|------------|----------------|-------|
| 施設整備 | 開設に向けたハード整備 | 基本構想・計画候補地選定検討 | 基本設計設置場所選定 | 実施設計・設営工事等 | センター開設 (予定) | IR 開業 |
| ・相談・医療・回復フレストップ支援 ・普及啓発・情報発信 ・調査分析 ・人材養成 | 人材の確保・養成 対面とオンラインによる 予防から回復支援 までの体制構築 | 各機能に関する企画検討・開発・試行など | | | | |

2.依存症対策の推進【5,702 万 4 千円】

ギャンブル等依存症、アルコール健康障がい等の依存症対策を総合的に推進するため、若年層向けの予防啓発や相談支援体制の充実、自助グループ、民間支援団体や医療機関等が行う活動支援、ギャンブル等依存症に関する実態把握調査等を実施。

○第 3 期大阪府アルコール健康障がい対策推進計画（令和 9～13 年度）の策定のために、推進部会を開催。